

平成21年度

自：平成21年4月 1日

至：平成22年3月31日

事業計画書

平成21年3月31日

財団法人 理工学振興会

1. 概要

平成20年12月1日に、公益法人改革3法が施行され、本会は、自動的に特例民法法人（呼称は、従来通り、財団法人）となった。

昨年度に引き続き、本年度も、公益財団法人あるいは一般財団法人への移行（移行期間は平成25年11月30日まで）を視野に入れて事業を以下の区分で推進する。

- ①研究助成事業：大学院生等の研究を助成する。
- ②産学連携事業：人材育成、技術指導および共同研究等を行う。
- ③学術出版事業：商業出版が難しい優良学術図書を出版する。（新規事業）
- ④委託事業：公的機関から人材育成事業、調査研究あるいは技術開発を受託する。

2. 事業内容

（1）研究助成事業

①研究助成および教育研究助成

- ・研究助成：全国の大学に在籍する30歳以下の大学院生・助教等を対象に、理工系9分野別に優れた研究提案に対して助成金を贈呈する。

助成件数：30件程度（前年度並）、助成金額：1件につき20万円

- ・教育研究助成：全国の高等学校および工業高等専門学校教員を対象に、理工系10分野別に優れた教育研究提案に対して助成金を贈呈する。

助成件数：10件程度（前年度並）、助成金額：1件につき20万円

②演算増幅器設計コンテスト

東京工業大学アナログ回路グループと共催で、全国の大学院修士課程相当までの学生を対象に、「シミュレーション」および「試作」の2部門で演算増幅器の特性を競うコンテストを行い、優れた技術を表彰する。

表彰件数：5件程度（前年度並）、表彰：賞状および図書券等

（2）産学連携事業

①人材育成

東京工業大学ものづくり教育研究支援センターの社会人向け「製造中核人材育成講座」2講座のマネジメントを担当する。

- ・機械加工業スーパーマイスタープログラム：平成21年5月～12月
- ・金属熱処理スーパーマイスタープログラム：平成20年5月～平成21年10月
(2年事業)

②技術指導

- ・東京工業大学教員等の協力を得て、企業が抱える技術的問題点の解決指導を行う。

③共同開発

- ・「難燃性全固体ポリマーの開発および大型リチウム二次電池の開発」プロジェクトを山形大学、日本乳化剤（株）およびエナックス（株）と共同で取り進める。本プロジェクトは、（独）新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）が公募した平成20年度「大学発事業創出実用化研究開発事業費助成」に採択された平成22年度までの3年事業であり、本年度は2年目となる。

(3) 学術出版事業

- ①昨今の学術専門書出版業界の状況下、(ペイしないという理由で) 刊行機会を失う懸念のある優良学術専門書を企画し出版する。本年度は、東京工業大学教員が主に執筆した学術専門書2～3点の刊行を目標とする。
- ②本事業を「東京工業大学出版会」の名の下に展開すべく、東京工業大学に提案中である。

(4) 委託事業

- ①東京工業大学教育推進室に協力して、関東経済産業局委託事業「アジア人財資金構想」高度専門留学生育成事業(グローバル環境下での優秀な留学生人財の発掘・育成・支援事業)の管理法人を担当する。本事業は、平成19年度から平成22年までの4年事業であり、本年度は3年目となる。
- ②厳選して公的機関の委託事業に応募する。

3. 実施体制

- ①事業部門および②事務局の体制とし、その要員計画は、次の通りである。

(内数：非常勤)

	平成20年度末見込み		平成21年度計画		増 減	
	担当役員	担当職	担当役員	担当職	担当役員	担当職
事業部門	(兼)	6 (6)	(兼)	6 (6)	0	0
事務局	1	3 (1)	1	3 (1)	0	0
合 計	1	9 (7)	1	9 (7)	0	0

4. 平成21年度の課題

公益法人制度改革への対応準備を継続する。

以上